

NT ネットワークライセンスサーバー Ver.1.1.0.0 アップデート概要

2022 年 11 月

本書では、このバージョンに含まれる NT ネットワークライセンスサーバーの新機能を紹介します。

動作環境の更新

Windows Server 2022/2019、Windows 11 に対応

新しい OS に対応しました。最新の動作環境は以下となります。

OS	Windows Server 2022/ 2019/ 2016/ 2012 Windows 11/ 10/ 8.1
CPU	各 OS が推奨するスペック以上
必要メモリ	各 OS が推奨するスペック以上
必要 HD 空容量	プログラム領域として 200MB 以上（推奨 1GB 以上）
動作条件	(1) セキュリティキー方式の場合は、常時装着可能な USB ポートを備えていること (2) オンラインセキュリティ方式の場合は、インターネットへ接続できること (3) ネットワーク(LAN) 接続が可能なこと (100BASE/1000BASE) (4) Windows のファイル共有サービスが利用可能なこと

●動作 OS について

- 64bit 版 OS では、32bit 互換モード(WOW64)での動作になります
- クライアントアプリケーションの動作環境は、各アプリケーションの動作環境に準じます
- また、サーバー OS では別途 CAL(クライアントアクセスライセンス)が必要な場合があります
- ご利用 OS の CAL の詳細は、購入元へご確認下さい

オンラインセキュリティ方式

ライセンスサーバーキー不要のライセンス方式

NT ネットワークライセンスサーバーのライセンスは「ライセンスサーバーセキュリティキー」で管理されているため、製品の利用には必ずセキュリティキーが必要でした。本バージョンでは、従来からのこの「セキュリティキー方式」に加えて、新しく「オンラインセキュリティ方式」に対応しました。オンラインセキュリティ方式は、「ユーザーコード」と「ライセンスサーバーコンピュータ」の紐づけや「ライセンスパッケージの貸借状況」を、インターネット上のサーバーで管理する方式となっています。



セキュリティキー	セキュリティキーによってライセンス認証およびライセンスの管理を行う方式です。 NT ネットワークライセンスサーバーを利用するには、セキュリティキーが必要です。
オンラインセキュリティ	インターネット上のサーバーでライセンスされたコンピュータおよびライセンスの管理を行う方式です。 NT ネットワークライセンスサーバーを利用するにあたってセキュリティキーは不要ですが、インターネットへの常時接続環境が必要です。

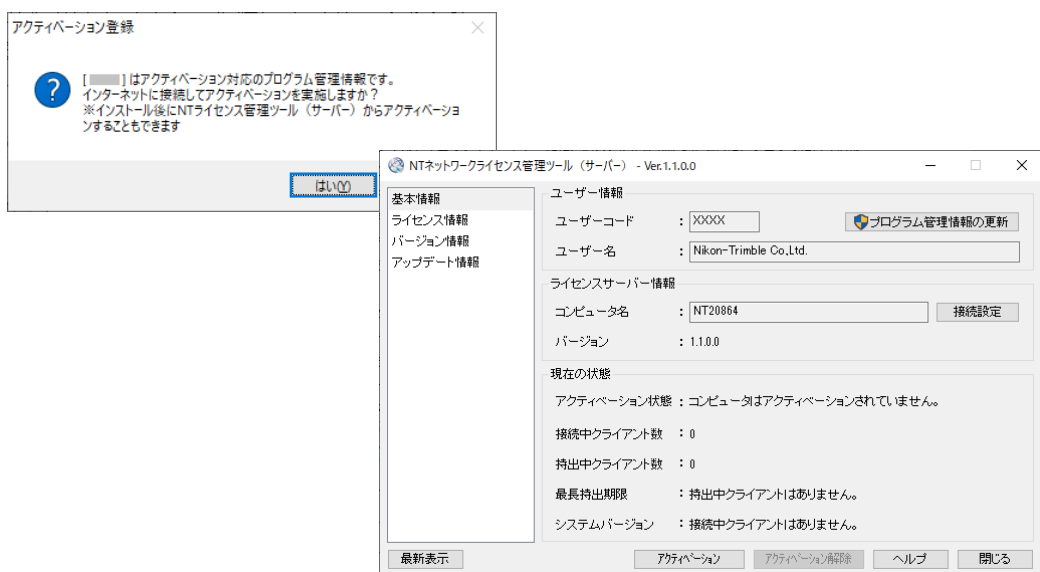
オンラインセキュリティ方式を利用するには

オンラインセキュリティ方式を利用するには、プログラム管理情報としてオンラインセキュリティ方式になっている必要があります。新しく NT ネットワークライセンスサーバーをご購入する際に「ライセンスサーバーセキュリティキー」を一緒にご購入いただかなかった場合に、プログラム管理情報としてオンラインセキュリティ方式となります。セキュリティキー方式でご利用中の状態からオンラインセキュリティ方式へ切り替えるには、切り替え手続きと、現在ご利用中のセキュリティキーの返却が必要です。

詳細のお問い合わせにつきましては、お近くの販売代理店または株式会社ニコン・トリンプル ジオスペーシャル事業部までお寄せください。

ライセンスのアクティベーション

オンラインセキュリティ方式で NT ネットワークライセンスサーバーを利用するには、ライセンスのアクティベーションが必要です。アクティベーションは、製品をインストールする時、もしくは NT ライセンス管理ツール（サーバー）から任意のタイミングで実行できます。



チェックアウトキーの廃止

チェックアウトキー無しでのチェックアウト

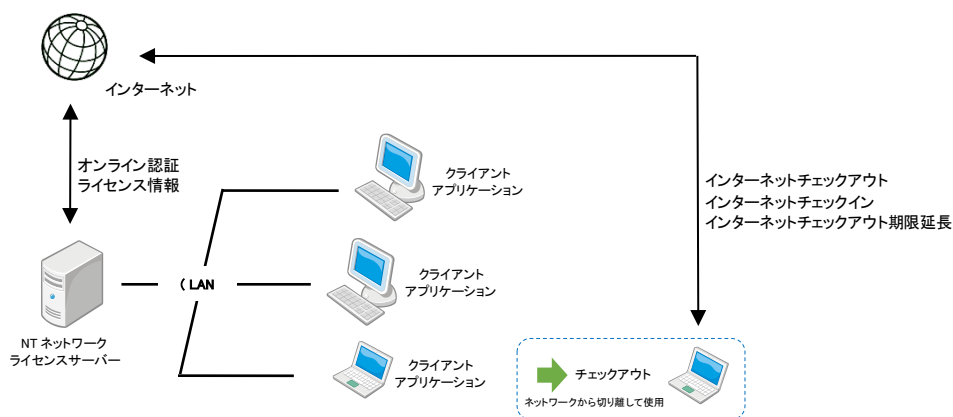
従来は、ライセンスをサーバーからチェックアウトする際に「チェックアウトキー」が必要だったため、チェックアウトできるコンピュータの数は所持しているチェックアウトキーの本数に依存していました。本バージョンより、ライセンスをチェックアウトする際にチェックアウトキーがなくなったため、所有するライセンス数の範囲内でチェックアウトできるようになりました。



インターネットを介したチェックアウト／イン／期限延長

LAN に接続していない状況でのチェックアウト／イン／期限延長

NT ネットワークライセンスサーバーが「オンラインセキュリティ方式」の場合は、クライアント PC が LAN に接続していない場合でも、インターネットに接続している状態ならば、ライセンスのチェックアウト、チェックイン、チェックアウト期限の延長ができるようになりました。



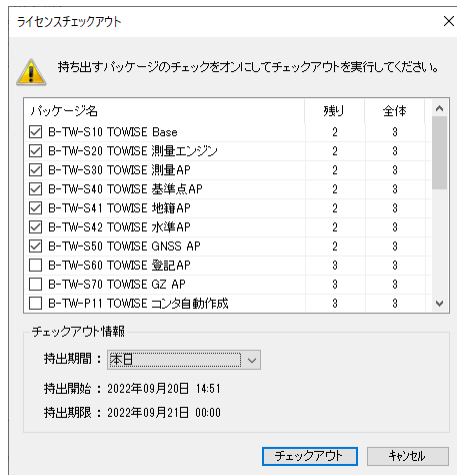
事務所のノートパソコンを自宅に持ち帰って作業するような場合に、自宅からインターネット経由でライセンスをチェックアウトし、アプリケーションの利用を終えたらチェックインしてライセンスをサーバーに返却する、といったことが簡単に行えるようになりました。

またチェックアウトライセンスの期限の延長もインターネット経由で簡単に実行できるようになりました。従来は、ライセンスサーバーでチェックアウト期限延長ファイルを作成する必要があったため、ライセンスサーバーにログインして操作する必要がありました。本バージョンより、ライセンスサーバーで操作することなく、クライアントから任意のタイミングで、チェックアウト期限が延長できるようになりました。

チェックアウト

チェックアウトライセンスの選択を便利に

クライアントからライセンスをチェックアウトする時に表示するダイアログの中で、今からチェックアウトするライセンスの選択を変更できるようになりました。



従来、ライセンスをチェックアウトしたい場合は、チェックアウト対象のライセンスをあらかじめサーバーから取得し、その後でチェックアウトを行う必要がありました。

本バージョンより、ライセンスチェックアウトのダイアログの中で持ち出すライセンスの選択ができるようになり、チェックアウトがより簡単に行えるようになりました。

初期状態は取得済みライセンスのチェックがオンの状態ですので、ライセンスを取得してからチェックアウトする操作も従来どおり行うことができます。

以上